

令和5年度 リスク評価(一次)評価 I で用いた生態影響データ

優先評価化学物質通し番号	優先評価化学物質名称	情報収集対象としたCASRN®	物質群の補正係数を考慮した場合のPNEC (C/D)	物質群の補正係数 (D)	PNEC(mg/L) (A/B)	根拠		藻類(mg/L)				ミジンコ類(mg/L)				魚類(mg/L)				参考【UFs(B)の内訳】	備考		
						最小値 (mg/L) (A)	UFs (B)	急性毒性値 (EC50)	EC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	急性毒性値 (EC50)	EC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	急性毒性値 (LC50)	LC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)				
212	2, 2, 4, 6, 6-ペンタメチルヘプタン	13475-82-6	-	-	0.00026	0.013	50	>	0.0225	> =	0.0225	> =	0.0045	>	90	0.013	0.0026	>	0.0028	>	0.000028	種間外挿のUF: 5 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10	デフォルト適用により優先評価化学物質に指定された物質。 今回、新たにデータが得られた。
258	(N, N-ジメチルテトラデカン-1-アミノニウムイル)アセタート	2601-33-4	-	-	0.00053	0.053	100		0.173		0.053		0.0053	4.8	0.48						種間外挿のUF: 10 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10		
259	ナトリウム=アルカンシルホナート(C=10~18)又はナトリウム=水素=アルカンジスルホナート(C=10~18)又は二ナトリウム=アルカンジスルホナート(C=10~18)	2386-53-0 5802-89-1 5838-34-6 5896-54-8 6994-45-2 13419-61-9 13893-34-0 15015-81-3 27175-90-2 27175-91-3 68037-49-0 85711-69-9 97489-15	-※	-※	0.0011	1.10	1000		119.4		20.1		4.02	3.25		0.36	0.072	1.10	0.011		種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10	※炭素鎖長、異性体、スルホン酸の数の影響を検討したが、ジスルホナートの影響は確定できなかった。本年度は、その不確実性に対する「物質群の補正係数」を考慮せず評価Iを実施する。これらの影響については継続して検討し、次年度以降に物質群の補正係数の付与の可否を検討することとする。	
260	ナトリウム=1-メトキシ-1-オキソオクタデカン-2-スルホナート又はナトリウム=1-メトキシ-1-オキソヘキサデカン-2-スルホナート	4016-24-4 4062-78-6	-	-	0.00059	0.59	1000	>	9		1.48		0.296	1.24		0.226	0.0452	0.59	0.0059		種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10		
261	2-[ジメチル[3-(3, 3, 4, 4, 5, 5, 6, 6, 7, 7, 7, 8, 8-トリデカフルオロオクタン-1-スルホンアミド)プロピル]アンモニオ]アセタートを主成分(95%以上)とする、2-[ジメチル[3-(3, 3, 4, 4, 5, 5, 6, 6, 7, 7, 8, 8-トリデカフルオロオクタン-1-スルホンアミド)プロピル]アンモニオ]アセタートとN, N-ジメチル-3-(3, 3, 4, 4, 5, 5, 6, 6, 7, 7, 8, 8-トリデカフルオロオクタン-1-スルホンアミド)プロピルアミンの混合物	34455-29-3	-	-	0.00087	0.087	100		3.26		0.087		0.0087	144	1.44			>	35	>	0.35	種間外挿のUF: 10 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10	

優先評価化学物質通し番号	優先評価化学物質名称	情報収集対象としたCASRN®	物質群の補正係数を考慮した場合のPNEC (C/D)	物質群の補正係数 (D)	PNEC(mg/L) (A/B)	根拠		藻類(mg/L)				ミジンコ類(mg/L)				魚類(mg/L)				参考【UFs(B)の内訳】	備考
						最小値 (mg/L) (A)	UFs (B)	急性毒性値 (EC50)	EC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	急性毒性値 (EC50)	EC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	急性毒性値 (LC50)	LC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)		
263	2,2-ジメチル-3-メチリデンピシクロ[2.2.1]ヘプタンとフェノールの1:1反応生成物を主成分(60%以上)とする、2,2-ジメチル-3-メチリデンピシクロ[2.2.1]ヘプタンとフェノールの反応生成物(分子量が460以下であるものに限る。)	MITI 4-1977	-	-	0.000085	0.085	1000	2.3		0.19	0.019	0.076	0.0076			0.085	0.00085			種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10	新規公示化学物質 (2017年)

優先評価化学物質通し番号	優先評価化学物質名称	アミン類	物質群の補正係数を考慮した場合のPNEC (C/D)	物質群の補正係数 (D)	PNEC(mg/L) (A/B)	根拠		藻類(mg/L)				ミジンコ類(mg/L)				魚類(mg/L)				参考【UFs(B)の内訳】
						最小値(mg/L) (A)	UFs (B)	急性毒性値 (EC50)	EC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	急性毒性値 (EC50)	EC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	急性毒性値 (LC50)	LC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	
8	クロロホルム		-	-	0.018	18	1000	950		360	72	29		6.3	1.26	18	0.18			種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10
16	ジメチルアミン	アミン類	-	-	0.017	17	1000	6.2	0.31			50	0.5			17	0.17			種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10
19	エチレンオキシド		-	-	0.084	84	1000	240	12			212	21.2			84	0.84			種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10
25	ホルムアルデヒド		-	-	0.024	4.89	200	4.89	0.245			14.6	1.46			100	1			種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 20 室内試験から野外へのUF: 10
31	アクリル酸メチル		-	-	0.0013	1.36	1000	3.13		1.14	0.228	2.64		0.36	0.072	1.36	0.0136			種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10
40	チオ尿素		-	-	0.036	1.8	50	> 100		32	6.4	9		1.8	0.36	> 110	> 1.1			種間外挿のUF: 5 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10
46	トルエン		-	-	0.1	1	10	29		9.1	9.1	4.13		1	1	5.8		4	4	種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10
47	スチレン		-	-	0.0040	4.02	1000	4.9		0.28	0.056	4.7		1.01	0.202	4.02	0.0402			種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10
50	エチルベンゼン		-	-	0.0042	4.2	1000	4.6		3.4	0.34	1.81	0.181			4.2	0.042			種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10
54	アニリン	アミン類	-	-	0.0004	0.004	10	110		3.7	3.7	0.08		0.004	0.004	10.6		0.39	0.39	種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10
66	フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)		-	-	0.015	0.158	10	> 0.003		100	100	11		0.158	0.158	74.8		0.56	0.56	種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10
77	ジシクロペンタジエン		-	-	0.00043	4.3	10000					4.2	0.042			4.3	0.0043			種間外挿のUF: 10 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10

優先評価化学物質通し番号	優先評価化学物質名称	アミン類	物質群の補正係数を考慮した場合のPNEC (C/D)	物質群の補正係数 (D)	PNEC(mg/L) (A/B)	根拠		藻類(mg/L)				ミジンコ類(mg/L)				魚類(mg/L)				参考【UFs(B)の内訳】
						最小値(mg/L) (A)	UFs (B)	急性毒性値 (EC50)	EC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	急性毒性値 (EC50)	EC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	急性毒性値 (LC50)	LC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	
91	ジエタノールアミン	アミン類	-	-	0.012	0.6	50	9.5		0.6	0.12	55		0.78	0.156	1370	13.7			種間外挿のUF: 5 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10
92	過酢酸		-	-	0.00022	0.0022	10	0.16		0.061		0.48		0.0121		0.078		0.0022		種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10
96	シクロヘキサン		-	-	0.0045	4.53	1000	9.317		0.94	0.094	0.9	0.09		4.53	0.0453				種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10
107	2-アミノエタノール	アミン類	-	-	0.085	0.85	10	2.51		1	1	32.6		0.85	0.85	> 100		1.24	1.24	種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10
119	クロロ酢酸		-	-	0.00058	0.0058	10	0.033		0.0058	0.0058	88		32	32	72		12.5	12.5	種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10
122	硫酸ジメチル		-	-	0.0083	8.3	1000	46.9		10	1.0	17	1.7		8.3	0.083				種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10
133	(E)-4-(2,6,6-トリメチルシクロヘキサ-1-エン-1-イル)ブタ-3-エン-2-オン		-	-	0.0050	5.09	1000	22.15		7.1	0.71	3.7	0.37		5.09	0.0509				種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10
134	3-(4-tert-ブチルフェニル)-2-メチルプロパナール		-	-	0.0020	2.04	1000	29.155		18.8	1.88	9.84	0.984		2.04	0.0204				種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10
138	ジナトリウム=2,2'-ビニレンビス[5-(4-モルホリノ-6-アニノ-1,3,5-トリアジン-2-イルアミノ)ベンゼンスルホナート](別名フルオレスセント-260)		-	-	0.0084	0.42	50	> 65		6.3	1.26	> 50		0.42	0.084	> 44	>	0.44		種間外挿のUF: 5 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10
151	アリル=ヘプタノート		-	-	0.00089	0.89	1000					0.89	0.0089							種間外挿のUF: 10 急性から慢性のUF: 10 室内試験から野外へのUF: 10
157	4-(1,1,3,3-テトラメチルブチル)フェノール		-	-	0.00072	0.0072	10	1.9	<	1.0*	< 1.0	0.27		0.138	0.138	0.131		0.0072	0.0072	種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10 : * 藻類慢性性は不等号付きの値を採用した。また、その他の情報も考慮して藻類慢性毒性値は魚類慢性毒性値を下回らないと類推した。

優先評価化学物質通し番号	優先評価化学物質名称	アミン類	物質群の補正係数を考慮した場合のPNEC (C/D)	物質群の補正係数 (D)	PNEC(mg/L) (A/B)	根拠		藻類(mg/L)				ミジンコ類(mg/L)				魚類(mg/L)				参考【UFs(B)の内訳】	
						最小値(mg/L) (A)	UFs (B)	急性毒性値 (EC50)	EC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	急性毒性値 (EC50)	EC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	急性毒性値 (LC50)	LC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)		
162	コールタール		-	-	0.000043	0.43	10000						0.18	0.0018			0.43	0.00043			種間外挿のUF: 10 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10
165	N,N-ジメチルデシルアミン	アミン類	-	<	0.000052	< 0.0026	50	0.014	<	0.0026	<	0.00052	0.083		0.036	0.0072	0.57	0.0057			種間外挿のUF: 5 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10
168	ビス(アルキル(C=12, 14, 16, 18, 20、直鎖型))(ジメチル)アンモニウムの塩		0.00006	10	0.0006	0.006	10	0.014		0.006	0.006	0.16		0.125	0.125	1.04		0.053	0.053		種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10
176	アクリルアミド・2-アクリルアミド-2-ヒドロキシ酢酸・[2-(アクリロイルオキシ)エチル](ベンジル)(ジメチル)アンモニウム=クロリド・2-(ジメチルアミノ)エチル=メタクリレート・ベンジル[2-(メタクリロイルオキシ)エチル](ジメチル)アンモニウム=クロリド・2-メチリデンコハク酸共重合体(脂溶性溶媒及び汎用溶媒に不溶であり分子量1,000未満の成分の含有率が1%以下であるものに限る。)		-	-	0.000032	0.0032	100	0.091		0.0032	0.00032	>	86				1.2	0.012			種間外挿のUF: 10 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10
179	カリウム=ジエチルジチオカルバマート		-	-	0.00059	0.0593	100	0.24		0.0593	0.00593	0.13	0.013				0.79	0.0079			種間外挿のUF: 10 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10
180	2-(N-ドデシル-N,N-ジメチルアンモニオ)アセタート		-	-	0.00087	0.876	1000	3.81		0.73	0.146	1.99		0.29	0.058	0.876	0.00876				種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10
185	ヘキシル=2-ヒドロキシベンゾアート		-	-	0.00035	0.357	1000					0.357	0.00357								種間外挿のUF: 10 急性から慢性のUF: 10 室内試験から野外へのUF: 10
187	4, 6, 6, 7, 8, 8-ヘキサメチル-1, 3, 4, 6, 7, 8-ヘキサヒドロシクロペンタ[ <i>g</i> ]イソクロメン		-	-	0.0068	0.068	10	>	0.854		0.201	0.201			0.111	0.111		0.068	0.068		種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10
188	α-アルキル(C=9~11)-ω-ヒドロキシポリ(オキシエチレン)(数平均分子量が1,000未満のものに限る。)		-	-	0.0070	1.4	200	1.4	0.070			2.1	0.21				3.9	1.01	0.101		種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 20 室内試験から野外へのUF: 10
190	トリエチルアミン	アミン類	-	-	0.022	1.1	50	7.97		1.1	0.22	34		10.7	2.14	24	0.24				種間外挿のUF: 5 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10
196	アリル=ヘキサノアート		-	-	0.00011	0.117	1000	>	4.6		0.158	0.0158	2	0.2			0.117	0.00117			種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10

優先評価化学物質通し番号	優先評価化学物質名称	アミン類	物質群の補正係数を考慮した場合のPNEC (C/D)	物質群の補正係数 (D)	PNEC(mg/L) (A/B)	根拠		藻類(mg/L)				ミジンコ類(mg/L)				魚類(mg/L)				参考【UFs(B)の内訳】	
						最小値(mg/L) (A)	UFs (B)	急性毒性値 (EC50)	EC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	急性毒性値 (EC50)	EC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	急性毒性値 (LC50)	LC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)		
200	ベンジル(ジメチル)(オクチル)アンモニウムの塩																			有害性データなし	
204	1-(2,3,8,8-テトラメチル-1,2,3,4,5,6,7,8-オクタヒドロ-2-ナフチル)エタノン、1-(2,3,8,8-テトラメチル-1,2,3,4,6,7,8,8a-オクタヒドロ-2-ナフチル)エタノン及び1-(2,3,8,8-テトラメチル-1,2,3,5,6,7,8,8a-オクタヒドロ-2-ナフチル)エタノンの混合物を主成分(80%以上)とする、3-メチルペンタ-3-エン-2-オンと3-メチリデン-7-メチルオクタ-1,6-ジエンの反応生成物				0.0028	0.028	10	>	2.6		2.6	2.6	1.38		0.028	0.028	1.3		0.16	0.16	種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10
205	オキサシクロヘキサデカン-2-オン				0.0013	0.068	50	>	0.47		0.421	0.0842	>	0.17		0.068	0.0136				種間外挿のUF: 5 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10
206	1,4-ジオキサシクロヘプタデカン-5,17-ジオン				0.00021	2.13	10000		14.579		10.345	1.03					2.13	0.00213			種間外挿のUF: 10 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10
207	3-(1,3-ベンゾジオキソール-5-イル)-2-メチルプロパナール				0.00053	5.3	10000		28		6.25	0.625					5.3	0.0053			種間外挿のUF: 10 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10
208	5-ヘプテルオキサラン-2-オン				0.0073	7.3	1000		1.5		1	0.1	6.1	0.61			7.3	0.073			種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10
209	クレオソート油				0.0006	0.6	1000		3.0		1.7	0.17	0.100	0.0100			0.6	0.006			種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10
213	ナトリウム=1,4-ビス[(2-エチルヘキシル)オキシ]-1,4-ジオキソプタン-2-スルホナート				0.068	68	1000		190		28	5.6	19		7	1.4	68	0.68			種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10
216	ジメチル[ビス(オクタデセン-1-イル)]アンモニウムの塩																				有害性データなし
218	モノ(又はポリ)クロロアルカン(C=14~17、直鎖型)				0.00008	0.004	50	>	3.2		>=	3.2	=	0.64	0.0059		0.004	0.0008			種間外挿のUF: 5 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10
221	4,5-ジクロロ-2-オクチルイソチアゾール-3(2H)-オン				0.000011	0.00056	50		0.0058		0.0028	0.00056	0.00522	0.00052			0.0027		0.00056	0.000112	種間外挿のUF: 5 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10

優先評価化学物質通し番号	優先評価化学物質名称	アミン類	物質群の補正係数を考慮した場合のPNEC (C/D)	物質群の補正係数 (D)	PNEC(mg/L) (A/B)	根拠		藻類(mg/L)				ミジンコ類(mg/L)				魚類(mg/L)				参考【UFs(B)の内訳】		
						最小値(mg/L) (A)	UFs (B)	急性毒性値 (EC50)	EC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	急性毒性値 (EC50)	EC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	急性毒性値 (LC50)	LC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)			
222	(アンヒドロ(又はジアンヒドロ)グルシトールとドデカン酸のモノエステル)と $\alpha$ -ヒドロ- $\omega$ -ヒドロキシポリ(オキシエチレン)のモノ(又はポリ)エーテル		-	-	0.0042	42	10000										42	0.042			種間外挿のUF: 10 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10	
223	$\alpha$ -(アルキル(C=10~16))- $\omega$ -(スルホオキシ)ポリ[(オキシエチレン)(又はオキシエチレン/オキシ(メチルエチレン))]のオニウム塩又はナトリウム塩(繰り返し単位の繰り返し数の平均が1~4のものに限る。)		-	-	0.0008	0.008	10	2.13			0.008	0.008	2.01			0.18	0.18	1.7		0.18	0.18	種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10
224	アジピン酸・N-(2-アミノエチル)(又はN,N'-ビス(2-アミノエチル)エタン-1,2-ジアミン・2-(クロロメチル)オキシラン重縮合物		-	-	0.000052	0.523	10000											0.523	0.000523			種間外挿のUF: 10 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10
226	{デンブンのポリ[2-ヒドロキシ-3-(トリメチルアンモニオ)プロピル]エーテル}の塩		-	-	0.0015	15	10000											15	0.015			種間外挿のUF: 10 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10
227	ナトリウム=(アルキル(C=12、分枝型))(アルキル(C=12、分枝型)フェノキシ)ベンゼンスルホナート(又はナトリウム=(アルキル(C=12、分枝型)フェノキシ)ベンゼンスルホナート又はナトリウム=(アルキル(C=12、分枝型))(フェノキシ)ベンゼンスルホナート又は二ナトリウム=(アルキル(C=12、分枝型))[(アルキル(C=12、分枝型))(スルホナト)フェノキシ]ベンゼンスルホナート又は二ナトリウム=(アルキル(C=12、分枝型))(スルホナト)フェノキシ]ベンゼンスルホナート)		-	-	0.0062	6.2	1000	840.1			297.5	29.8	1.64	0.164				6.2	0.062			種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10
230	カリウム=2-エチルヘキサノアート				0.39	19.8	50	544			142.6		1001			19.8		> 109.7				Na塩毒性値をK塩に換算 種間外挿のUF: 5 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10

優先評価化学物質通し番号	優先評価化学物質名称	アミン類	物質群の補正係数を考慮した場合のPNEC (C/D)	物質群の補正係数 (D)	PNEC(mg/L) (A/B)	根拠		藻類(mg/L)				ミジンコ類(mg/L)				魚類(mg/L)				参考【UFs(B)の内訳】	
						最小値(mg/L) (A)	UFs (B)	急性毒性値 (EC50)	EC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	急性毒性値 (EC50)	EC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	急性毒性値 (LC50)	LC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)		
231	3-ヒドロキシ-2, 2-ビス(ヒドロキシメチル)プロピル=オクタデカノアート																				有害性データなし
232	2-tert-ブチルシクロヘキシル=アセタート			-	0.0034	3.4	1000	3.6		0.49	0.098		17		0.99	0.078	3.4	0.034			種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10
223	フルフリルアルコール																				有害性データなし
235	ナトリウム=α-(カルボキシトメチル)-ω-(ドデシルオキシ)ポリ(オキシエタン-1, 2-ジイル)(繰り返し単位の繰り返し数は1から100までの整数とする。)				0.001	10.7	10000										10.7	0.0107			種間外挿のUF: 10 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10
236	α-ヒドロ-ω-ドデカンアミドポリ(オキシエタン-1, 2-ジイル)(繰り返し単位の繰り返し数は2から101までの整数とする。)																				有害性データなし
238	N-メチルジデカン-1-イルアミン			-	0.00002	0.002	100	0.004		0.002	0.0002		0.024	0.00024			0.41	0.0041			種間外挿のUF: 10 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10
239	N-エチル-N, N-ジメチルテトラデカン-1-アミニウムの塩			-	0.000021	0.00109	50	0.00253		0.00109	0.000218		0.0157		>= 0.0131	>= 0.00262	3.56	0.0356			種間外挿のUF: 5 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10
240	1, 1'-オキシジ(プロパン-2-オール)			-																	有害性データなし
241	2-[(ドデカノイルオキシ)メチル]-2-エチルプロパン-1, 3-ジイル=ジ(ドデカノアート)			-																	有害性データなし
242	[ジメチル(オクタデシル)アザニウムイル]アセタート			-																	有害性データなし
244	エチル=水素=スルファート			-																	有害性データなし
245	2, 2, 2-トリクロロ-1-フェニルエチル=アセタート			-	0.017	3.4	200	3.4	0.17				16.8	1.68			>	11.37	>	0.114	種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 20 室内試験から野外へのUF: 10



優先評価化学物質通し番号	優先評価化学物質名称	アミン類	物質群の補正係数を考慮した場合のPNEC (C/D)	物質群の補正係数 (D)	PNEC(mg/L) (A/B)	根拠		藻類(mg/L)				ミジンコ類(mg/L)				魚類(mg/L)				参考【UFs(B)の内訳】	
						最小値(mg/L) (A)	UFs (B)	急性毒性値 (EC50)	EC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	急性毒性値 (EC50)	EC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	急性毒性値 (LC50)	LC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)		
246	エチル=2-フェニルプロパノート		-	-																有害性データなし	
247	ナトリウム=ドデカノイルオキシベンゼンスルホナート		-	-	0.00092	0.092	100	>	2.6	0.092	0.0092	>	0.56	>	0.056		>	2	>	0.02	種間外挿のUF: 10 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10
248	3a, 4, 5, 6, 7, 7a-ヘキサヒドロ-1H-4,7-メタインデン-5-イル=アセタート		-	-																	有害性データなし
249	シクロヘキシリデン(フェニル)アセトトリル		-	-	0.01	0.5	50		1.96	0.5	0.1		2.3	0.23		0.6	> =	0.28	> =	0.056	種間外挿のUF: 5 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10
250	[ $\alpha$ -(アルキル(C=16~18))- $\omega$ -ヒドロキシポリ(オキシエタン-1,2-ジイル)又は $\alpha$ -(アルケニル(C=16~18))- $\omega$ -ヒドロキシポリ(オキシエタン-1,2-ジイル)](数平均分子量が1,000未満のものに限る。)		0.0001	10	0.001	0.1	100		0.581	0.1	0.01		0.58	0.058		>	0.32	>	0.0032		種間外挿のUF: 10 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10
251	ナトリウム=1-オキシ-1,4(5)-ピリジン-2-チオラート		-	-	0.0000073	0.0073	1000		0.46	0.08	0.008		0.022	0.0022		0.0073				0.000073	種間外挿のUF: 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10
252	シアン化水素				0.000042 mg HCN/L	0.042 mg HCN/L	1000		0.121 mg HCN/L	0.057 mg HCN/L	0.0057		0.042 mg HCN/L	0.0042		0.042 mg HCN/L				0.00042	種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10 ※水中で同一の化学種として存在すると考えられるNaCN, KCN, HCNの毒性値を収集し、そのうちの最小値を採用し、シアン化水素の毒性値に換算した。
254	5-クロロ-2-(4-クロロフェノキシ)フェノール				0.00010	0.010	100		0.038	0.010	0.0010		0.32	0.032							種間外挿のUF: 10 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10